



「せんせー！みつけたよー！！」

今日はジャガイモ掘りでした。ごろごろとジャガイモが出てきて、満面の笑み。

イモよりダンゴ!?

畑にはたくさんの虫がいます。
みんながみんなジャガイモに目を
輝かせているわけではありません。
少し葉っぱをどかすと、ダンゴムシが
たくさん。

「あたしはジャガイモよりも
ダンゴムシ！」

花より団子ならぬ
イモよりダンゴな女の子です。





**保護者の皆様
お手伝い
ありがとうございました。**

蒸し暑い中でのジャガイモ掘りにも関わらず、
今日は30名以上の保護者の方にお手伝いに来て
いただきました。

おかげで子どもたちはとっても良い経験ができました。
本当にありがとうございました。

R3.6.7 綾南幼稚園

撃たれ続ける副園長



年少組さんがブロックを鉄砲に見立てて、怪獣（副園長）を倒しに来ました。

「やられた～」と負けたふりをするものの、倒れこんだ私に容赦なく撃ち続けてくる子どもたちでした。

年少組、園生活にもかなり馴染んできましたね。

友達の真似をしたり、一緒になって遊ぶ姿が出てきたり。

撃たれながら嬉しくなりました。



優しさは どこから？

年少組の子が、1つのブロックをめぐってケンカしていました。

手を出さなかったのではばらく見守っていると、年中のお兄さんたちが仲裁に入ってくれました。

子どもはすごいです。ちゃんと顔を合わせて話を聞いたり、優しく諭すように話したりできるんです。

左にいる年長さんは、そっとケンカの原因になっているブロックを渡そうとしてくれています。

この純粋な優しさはいったいどこから生まれてくるのでしょうか？



ぼくの！！ あたしの！！

ブロックの取り合いっこをする2人。
お互いににらみつけ合いながら、力の限り
引っ張り合います。
年中のお兄さんが「2人で使えば？」と
声を掛けてくれます。
年長のお兄さんが「同じのあるよ」と
ブロックを差し出してくれます。
でも2人は見向きもしません。
だって、2人は“今”引っ張り合っている
“このブロック”が欲しいんだもの。
他のじゃダメなんです。

ケンカにもいろいろあります。
そこのところを大事にしてあげたいです。



自分で頑張ったこと

年中組の子が体操着を反対に着ていました。担任に理由を聞いてみると「普段は手伝ってるんだけど、今日は自分で着たんだよ」とのこと。正しく着られることよりも、自分で頑張ったこの子と、それを認めて喜べる担任がいることがとっても嬉しいです。